## 温室効果ガス排出削減計画

氏(法人	にあっ	こあっては名称)				住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 711-8567									
名 倉敷市	7競艇事業局					所	T 111-8501 								
	部署名	: 競艇管	理課												
主たる業	種力	類 - ド 80	業種名	: 娯楽業											
事業の 概 要	モータ	/ーボート	の競走場	易 従業	員:206	人									
	番号		工	場等の名	称					所	在	‡	也		
	1	児島モータボート競走場						倉敷市	児島	元浜町	「6番	地3			
県内の	② 外向発売所							倉敷市児島元浜町790番地1							
主な															
工場等															
特定事業の該当票	11	①燃料等原	頁油換算1	,500kl以_	上 🗆 ②	い゛ス・トラ	ック1	.00台、	タクシー2		以上[	3C	02換算	章3,0	00t以上
の該当要	14 (	工場等の	り数	2	2 所			車両台	数(②	該当	の場合	(全			台)
		- ", ,			2 所	~	● Ē							笛	
計画期間	1	平成	30	年度	2 所	~		平成	30	年	度	(			年度)
	引 しいで	平成 ア成		年度	2 所		刂減	平成	30	年	度	(			
計画期間	まいるを	平成 デれか □ 選択 □	30 総排出』	年度 量基準 基準	2 所	~ 目標肖	刂減	平成 率 %	30	年 20%以上	度 20~1	( 5% 15~		0~59	年度) 5%未満
計画期間削減目標	まいるを	平成 デれか □ 選択 □	30 総排出量 原単位基	年度 量基準 基準 <b>以</b> 29 <sup>4</sup>		~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分	年 20%以上	度 20~1	( 5% 15~ 30	10% 1	0~59	年度) 5%未清
計画期間削減目標	まいるを	平成 ずれか 口 選択 口 基準年	30 総排出 原単位 度(平成	年度 量基準 基準 <b>以</b> 29 <sup>4</sup>	年度) 1,848 t	~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分	年 20%以上	度 = 20~1 平成	5% 15~ 30	10% J 年度 4,80	0~59 (0) t	年度) 5%未清
計画期間削減目標	また。 かった シス	平成 ずれか □ 選択 □ 基準年	30 総排出 原単位 度(平成 工	年度 量基準 基準	年度) 1,848 t	~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分 目標年	年 20%以上 度( <sup>1</sup>	度 = 20~1 平成	( 5% 15~ 30 年月	10% 1 年度 4,80 度)	0~59 (0) t	年度) 5%未結 CO <sub>2</sub> 出量
計画期間 削減目材 温室効果力 排出量	1 いった	平成 ボれか □ 選択 ☑ 基準年 号	30 総排出 原単位 度(平成 工 タボ	年度 量基準 基準 文 29 <sup>4</sup> 場等の名	年度) 1,848 t	~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分 目標年	年 20%以上 度( <sup>1</sup>	度 = 20~1 平成	( 5% 15~ 30 年月	10% J 年度 4,80 度)	0~59 E) 00 t の排	年度) 5%未清 CO <sub>2</sub> :出量 CO <sub>2</sub>
計画期間 削減目材 温室効果ガ 排出量 基準年度 主な工場	引 いで を ぶ る の	平成 ずれか □ 選択 ☑ 基準年 号	30 総排出 原単位 度(平成 工 タボ	年度 量基準 基準 文 29 <sup>4</sup> 場等の名	年度) 1,848 t	~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分 目標年	年 20%以上 度( <sup>1</sup>	度 = 20~1 平成	( 5% 15~ 30 年月	10% J 年度 4,80 度)	50~55 00 t の排 55 t	年度) 5%未清 CO <sub>2</sub> :出量 CO <sub>2</sub>
計画期間 削減目材 温室効果ガ 排出量 基準年度 主な工場	引 いで を ぶ る の	平成 ずれか □ 選択 ☑ 基準年 号	30 総排出 原単位 度(平成 工 タボ	年度 量基準 基準 文 29 <sup>4</sup> 場等の名	年度) 1,848 t	~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分 目標年	年 20%以上 度( <sup>1</sup>	度 = 20~1 平成	( 5% 15~ 30 年月	10% J 年度 4,80 度)	E) 00 t の排 55 t t	年度) % 5%未清 CO2 CO2 CO2 CO2
計画期間 削減目材 温室効果カ 排出量 基準年度 主な工場	引 いで を ぶ る の	平成 ずれか □ 選択 ☑ 基準年 号	30 総排出 原単位 度(平成 工 タボ	年度 量基準 基準 文 29 <sup>4</sup> 場等の名	年度) 1,848 t	~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分 目標年	年 20%以上 度( <sup>1</sup>	度 = 20~1 平成	( 5% 15~ 30 年月	10% J 年度 4,80 度)	E) 0~59 00~59 00 t の排 55 t t t	年度)  5%未添  CO2  出量  CO2  CO2  CO2
計画期間 削減目材 温室効果カ 排出量 基準年度 主な工場	引 いで を ぶ る の	平成 ずれか □ 選択 ☑ 基準年 号	30 総排出 原単位 度(平成 工 タボ	年度 量基準 基準 文 29 <sup>4</sup> 場等の名	年度) 1,848 t	~ 目標肖 1.0	刂減	平成 率 %	30 目標 区分 目標年	年 20%以上 度( <sup>1</sup>	度 = 20~1 平成	( 5% 15~ 30 年月	10% J 年度 4,80 度)	in (0~5) 0~5) 00 t の排 55 t t t	年度) 5%未清 CO2 CO2 CO2 CO2 CO2 CO2
計画期間 削減目材 温室効果カ 排出量 基準年工出量	1 いを	平成 ずれか □ 選択 ☑ 基準年 号	30 総排出 原単位 度(平成 工 一タボ 売所	年度 量基準 基準 文 29 <sup>4</sup> 場等の名 ート競走	年度) 4,848 t 4,848 t	~ 目標肖 1.0 CO <sub>2</sub>	川減	平成 率 % 基準	目標年年度	年 20%以上 度( <sup>立</sup>	E度 20~1 P成 29	( 5% 15~ 30 年月	10% J 年度 4,80 度)	in (0~5) 0~5) 00 t の排 55 t t t	年度) 5%未満 CO2 出量 CO2 CO2 CO2 CO2 CO2 CO2 CO2 CO2 CO2
計画期間 削減目材 温室効果ガ 排出量 基準年工場 の排出量	引 いを 番 ( C 期 温	平成 ボれか 選択 基準年 ラ 児島モ シ 外向第	30 総排出 原単位 度(平成 工 一タボ 売所	年度 量基準 基準 対 29 年 場等の名 一ト競走	年度) 1,848 t 4称 場	~ 目標肖 1.0 CO <sub>2</sub>	川減	平成 率 % 基準	30 目標分 目標年度	年 20%以上 度 ( <sup>1</sup> で で で で で で で り で り で り り り り り り り り	E度 20~1 P成 29	5% 15~ 30 年月	年度 4,80 度) 4,28 59	で 0~55 00 t の排 55 t t t t	年度)  「CO2  に出量  CO2  CO2  CO2  CO2  CO2  CO2  CO2  CO
計画期間 削減目材 温室効果カ 排出量 基準年工出量	To a	平成 ずれか	30 総排出 原単位 度(平成 工一タボ 売所 , 5 箇年	年度 量基準 基準 支 29 年 4 場等の名 一ト競走	年度) 1,848 t 3称 法場 で特定事	~ 目標肖 1.0 CO <sub>2</sub>	川減	平成 率 % 基準	目標年年度	年 20%以上 度 ( <sup>1</sup> で で で で が に 度 で に で た り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	上 20~1 下成 で こ 20~1	5% 15~ 30 年月	年度 4,80 5,5 5,5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	in (0~5) 0~5) 00 t の排 55 t t t	年度)    5%未満

(該当事業者の	のみ記入)				
ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成	29 年度)	達成率(%)
指標の状況					

## 【目標削減率設定の基本的な考え方】

倉敷市は省エネ法に基づき、特定事業者として「年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減」を実施するため、省エネ・温暖化対策を推進している。エネルギー使用量のうち、8割が電気によるものとなっている。そこで、電気使用量を削減することにより、「年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減」を実施できたと想定して目標値を設定した。

競走の開催、非開催によりエネルギー使用量が大きく変動するため、開催日(営業日)を原単位算 定に用いる指標とした。

## 【目標削減率達成のための推進体制】

- ・CO2等温室効果ガス排出削減と省エネルギーを総合的に推進するため倉敷市の水道局、市長部局、 教育委員会及び競艇事業局で組織する「省エネ・温暖化対策推進委員会」を平成22年度より設置している。
- ・競艇事業局として「省エネ・温暖化対策推進委員会」を組織して推進していく。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
(平成29年度実施分) 児島モータボート競走場	施設内蛍光灯のLED化(C02削減量 13.1t-C02/年)
	施設内空調機の高効率化(CO2削減量 108t-CO2/年)
	施設内給湯施設の集約化(CO2削減量 20.7t-CO2/年)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
(今後実施予定分) モータボート競走場	施設内の蛍光灯のLED化(CO2削減量 11t-CO2/年) 施設内の空調機の更新(CO2削減量 27t-CO2/年)

県内で の取組	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

無

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

## 【その他特記事項】

その他

平成29年4月1日倉敷市競艇事業局が地方公営企業法を全部適用したため、今回計画書を提出する。